## 自然と文化科 箕面公開観察会 活動記録

日時	2017年9月25日(月)	9:30~	15:00	担当者
場所	箕面公園			文 :吉川時子
	箕面駅~才が原林道~地獄谷~	~瀧安寺		写真:吉川時子
備考	本科講座生対象の公開観察会			
	全体リーダー 児玉勝久			
	(各組リーダー )	(講座生)	(各組リーダー)	(講座生)
	1班 橋本 勉・玉尾ひとみ	7名	2班 篠田富子・張陽	間寛一 7名
	3班 高原富佐子•玉尾洋一	6名	4班 上田忠司•木村	邓圭子 8名
	5班 溝部浩二•畑寿々子	8名	6班 中山勝一•阪_	上正方 6名
			合計参加語	講座生 42名

今回の箕面公園公開観察会は緑組7名、風組11名、花組18名、 星組6名の参加総数42名でした。

9時30分に講座生が全員集合、大釈専任幹事・児玉全体リーダーより 50種ほどの植物観察をしながら歩きますが、名前を覚えるのではなく 季節感を感じて観察会を楽しんでほしい事と、近年目立っているシカ害、 ナラ枯れ、外来種の勢力などにも注意をしてみて下さい、との挨拶で 9時45分に出発しました。



(児玉リーダーの挨拶)



(1班)

少し秋の気配を感じながら箕面の商店街を、 初リーダーが先頭をきりました。ヒガンバナ の観察ではそれぞれが知っている別名が出て きて和やかな雰囲気です。

チョッキリ虫の落としたコナラの枝でチョッキリ虫がどこに穴をあけ卵を産み付けその 後穴をふさぎ何故枝を切り落とすのかを説 明している様子です。



(2班)



(3班)

実が目立つ季節になり上向きに付く実や長い花柄に付く実や、木々それぞれの個性の違いを感心しながら観察している様子です。

オオバヤシャブシを見てヒメヤシャブシを 観察、比較しながら違いを詳しく観察してい る様子です。



(4班)



(5班)

樹木の観察をしてその落ちている実の付け 根の膨らんだ部分を食用できると説明して、 みんなで不思議そうに試食している様子です。 リーダー二人がツブラジイの説明を掛け合 をしながら詳しく解説しているのを熱心にメ モをとっている様子です。



(6班)

各班のリーダーはそれぞれに工夫をこらし分かりやすく説明され、最後まで参加者のみなさんに語りかけ楽しい雰囲気での観察会でした。リーダーの皆さまお疲れさまでした。

## 箕面公開観察会アンケート集計結果(講座生:42人)

- ① 参加回数 初めて:30人、2回目:10人、3回目:1人、4回以上:1人
- ② 満足度 〈全員〉 非常によかった:28人、良かった:13人、普通:1人 〈複数回参加者〉 良かった:12人(複数回参加者の全員)
- ③ リーダーの案内、説明についての感想 適当である:41人、もっと簡単でよい:1人
- ④ 観察コースについての感想良かった:36人、普通:6人
- ⑤ 意見・感想
- ・箕面の山は、自然の植物の姿が保存されているため、その中の観察は良かった。
- 組の全員が揃っていない状態での説明の時もあり、十分な説明が聞けないことがあった。
- ・地獄谷の下りが、少し危なかった。
- エドヒガンの樹肌がサクラ模様でなかったことやタテムク、ヨコムクの違いが分かった。
- 植生の豊かさがあり、多くの植物を見ることが出来て良かった。
- ・説明のテンポも初心者に分かり易く、質問にも丁寧にご回答いただきました。
- もっと距離を短く、ゆっくり説明して欲しい。
- 春の花の時期の印象と異なり、秋は同じ樹木であっても随分と印象が異なることに感動。
- 同じものの説明でも何回でも話して下さり、良かった。
- かなりハードなコースでした。途中の休憩がなかったのがキツかった。
- 秋のモミジの最盛期に改めて来たい。
- リーダーからちょっと離れると声が聞き取りにくい時があった。
- ・リーダーの方が花の写真も持って来られ、とてもよく理解できた。
- 観察案内のしおり、地図が欲しい。組ごとの人数が多すぎる。
- 春とは違う自然にめぐり会えて良かった。秋の観察会も参加したい。
- もう少しハイキングがてらと思っていた。靴は登山向きにしておくべきだった。
- 箕面の山に案外、自然が多く残されていることに驚いた。
- ・リーダーの方々の知識に素晴らしいと!感じ、また皆に分かり易く説明し、伝えようとされている姿に感謝! リーダーの方々の博学に感心しました。
- カマツカ、クロモジなど何回も見られて覚えられた。
- ・鹿に荒らされた印象は、春の方が強かった。興味ある木々が沢山出来た。
- ・同じ植物も見つける度に繰り返し説明していただけたので、よく分った。
- 実を味わったり、葉を手に取ったり、匂いを嗅いだりしてことで印象によく残った。
- 植物の名前の覚え方などを交えての説明は、良かった。
- 食べられる実、生活に使用できる草木があることにびっくり。勉強になりました。
- コースの厳しい所は、予め知らせてほしい。
- 秋には秋ならではの見方があることが印象に残った。
- 何も気づかずに通り過ぎてしまいそうな所の植物の説明もあり、とても楽しい1日だった。
- ・箕面には何回も来ているが、違ったコースで、植物の種類も多く、印象に残りました。
- ・少人数での説明で、よく分り、とても興味深かった。
- ・一つ一つの草木は分かりましたが、説明が丁寧過ぎて、休憩が少なかったのが残念。
- 紅葉の頃にまた来たい。

- リーダーの方々の説明は、明瞭、簡潔でとても聞き易かったです。
- それぞれの組に2人のガイドの方がいて、じっくりと聞くことができた。
- ・幹の模様、葉の性状等とても似ているが、違いについて説明を受け、今後学習する上で大変重要なことだと思いました。
- 他の班はアップした写真などを使用していて分かり易そうだった。
- こもれびの森や地獄谷、才ヶ原池など変化に富んでいて良かった。観光では分からない所を歩く ことができて良かった。
- 草木の名前だけでなく、似た草木の説明も一緒にあり、分かり易かった。
- なごやかな雰囲気の中、熱心に案内、説明していただけて大変良かった。
- 観光名所なのに他の団体と出会ったりしなかったのでゆっくり説明を聞くことができた。
- 春の観察会とは違う木々の変化を感じることができた。
- 植生の豊かさを改めて感じた。
- 1 1 月の観察会にも参加して季節の変化を感じたい。
- 近縁の植物の違いも教えていただき、違いを見る観点も分かり易く説明していただき、 印象づけて下さいました。
- ・リンボクの花を初めて見て感激しました。
- 5月にはソヨゴの雄花、雌花を見ました。そのソヨゴの雌花が実になっていたり、5月とは 違う季節の花や実を見ることができて嬉しかった。
- ・前半の部に植物が多くあるのでもう少し時間を掛けて説明を聞きたいという思いです。 (時間的に難しいとは思いますがーーー)
- ・今まで余り気付かなったが、外来種の植物が多くなってきたと思いました。
- 名前だけでなく、名の由来の説明があり、納得しやすかった。
- 木々が実をつけてきているところから季節を感じることができた。
- 同じ木がある度に、名前を言って下さり、自然と名前が頭に入るようになって良かった。
- 春と秋では木の状態が大きく変化していることが、よく分った。
- 観察コースは、自分には、かなりハードだった。
- もう少し補足の資料配布などをしていただけると助かる。
- もう少し声が届くような工夫があれば、なおよかった。
- シダでも色々あり、同じような木が、それぞれにピッタリの名前が付いていて楽しかった。
- この時期は花があまりないが、よくよく見ると可愛い花が多く、楽しかった。